

杏林大学大学院保健学研究科 2021年度秋学期 研究報告会・論文発表会

12月11日（土） 会場：井の頭キャンパス F棟309教室 ※三鷹キャンパスとの中継なし。

【在学生】博士：発表15分、質疑10分(計25分) 【修了者】博士：発表30分、質疑15分(計45分)

開始	修了	時間 (分)	修了	演者	分野	指導教員	題名	座長
8:30	8:35	5		岡島研究科長 挨拶				
8:35	9:00	25		前田 直	リハビリテーション科学	近藤 知子	精神疾患を持つ人の配偶者が経験する日常生活の変化と必要な支援	八並 光信
9:00	9:45	45	●	鈴木 里奈	リハビリテーション科学	柴田 茂貴	抗酸化物質投与量の違いが運動の引き起こす酸化ストレス・抗酸化能力及び慢性炎症へ与える影響	岡田 洋二
9:45	10:30	45	●	松嶋 真哉	リハビリテーション科学	柴田 茂貴	神経筋電気刺激療法を用いた有酸素運動と他動的運動の併用が脳血流を含む循環動態と呼吸代謝反応に与える影響	丹羽 正利
10:30	11:15	45	●	遠藤 祐太	診療放射線学	久原 重英	MRI高速心筋T1マッピング法における心拍変動の影響と計測精度向上に関する研究	天沼 誠
11:15	12:00	45	●	堀 拳輔	診療放射線学	橋本 雄幸	Radon変換の逆問題に関する画像再構成の研究	山本 智朗
12:00	12:45	45	●	百成 香帆	実践看護科学	松岡 恵	移行期にある早産児の安定に効果的なswaddlingの検討	中野 尚子

杏林大学大学院保健学研究科 2021年度秋学期 研究報告会・特定課題についての研究報告会・論文発表会

12月12日（日） 会場：井の頭キャンパス F棟309教室 ※三鷹キャンパスとの中継なし。

【在学生】修士：報告10分、質疑7分(計17分) 【修了者】修士：発表15分、質疑10分(計25分)

開始	終了	時間 (分)	修了	演者	分野	指導教員	題名	座長	
8:30	8:35	5		岡島研究科長 挨拶					
8:35	8:52	17		加藤 庸介	臨床検査学 生命科学	滝 智彦	次世代シーケンスデータによる融合遺伝子情報に基づいた腫瘍のゲノム構造解析	丹羽 正利	
8:52	9:17	25	●	花房 京佑	リハビリテーション科学	跡見 友章	上肢サイクリング運動中における間接的皮質脊髄路の興奮動態	丹羽 正利	
9:17	9:42	25	●	我部 舞希	リハビリテーション科学	近藤 知子	健康で満足した留学生を送ることの主観的経験：中国人留学生を対象とする質的研究	竹田 里江	
9:42	10:07	25	●	村田 裕康	リハビリテーション科学	柴田 茂貴	有酸素運動と高タンパク質食摂取の組み合わせがラットの心筋肥大に与える影響	望月 秀樹	
10:07	10:32	25	●	笠井 怜瑞奈	診療放射線学	久原 重英	深層学習を用いた冠動脈MRAにおける冠動脈静止期間の自動抽出法に関する研究	橋本 雄幸	
10:32	10:57	25	●	金高 光秀	診療放射線学	久原 重英	パラレルイメージングと圧縮センシングを用いたMRIの高速化とアーチファクト低減に関する研究	山本 智朗	
10:57	11:22	25	●	菅原 かや	診療放射線学	山本 智朗	放射線防護作用を有するインドール化合物の探索とその作用機序の解明	天 沼 誠	
11:22	11:47	25	●	松元 祐太	診療放射線学	橋本 雄幸	PROPELLER MRIにおける圧縮センシングと深層学習を利用した再構成法の研究	久原 重英	
11:47	12:20	33		お昼休憩（F310も開放いたします。）					
12:20	12:45	25	●	島尻 優里佳	臨床工学	中島 章夫	涙液を用いた血液中アルブミン濃度推定についての基礎検討	相磯 聡子	
12:45	13:10	25	●	戸川 真寿	臨床工学	中島 章夫	赤外線凝固装置（KIRC）の基礎的研究 -シミュレーション解析を用いた至適照射条件の検討-	福長 一義	
13:10	13:35	25	●	今関 寿珠	保健学	亀崎 路子	学校・保護者・放課後等デイサービスとの連携にかかわる養護教諭の支援の検討	佐々木裕子	
13:35	14:00	25	●	大西 知子	実践看護科学	坂井 志麻	特別養護老人ホームに勤務する看護師の看護実践能力に関連する要因	大木 幸子	
14:00	14:25	25	●	宮下 苑薫	基礎看護科学	金子 多喜子	実地指導役割を経験した看護師の職務遂行上の変容	松岡 恵	